

情報安全について

情報安全について

情報社会と呼ばれる現代は、膨大な情報にあふれています。役に立つ情報もあれば、危険・有害な情報も数多く、それらをどのように見分け、正しく利用していくかを考える必要があります。

情報社会（インターネット）の特徴

- 1 非対面 : 時間、場所、距離に関係なく相手とコミュニケーションがとれる
- 2 匿名性 : 個人を特定されにくい
- 3 広域拡散 : 世界規模でリアルタイムに情報をやり取りできる

光

- 知りたいことを調べるのに便利
- コミュニケーション範囲が広がる
- 世界中の情報をリアルタイムで知る
- 自分の趣味などを多人数と共有できる
- 自分を表現する場が簡単に作れる

陰

- 依存性が高く生活習慣に悪影響を及ぼす
- 機械を相手にしがち・人間関係を忘れる
- 誤った情報・悪意のある情報も多い
- 犯罪の被害者、加害者になる可能性がある
- 広がった情報は回収・削除が難しい

インターネットにひそむ危険

依存

いじめ

詐欺

個人情報漏えい

誘い出し・なりすまし

対策

- 1 トラブルに遭わないための3つの柱
 - (1) ルールづくり
 - (2) 機器とアプリの設定
 - (3) フィルタリング
- 2 ルールづくりのポイント
 - (1) 保護者と子どもで話し合って決める。
 - (2) 具体的なルールにする。例：×「夜遅くまで使わない」 ○「夜は〇〇時まで」
 - (3) 困った時は必ず大人に相談する。
 - (4) 定期的に話し合ってみ直す。

参考資料

- 「携帯電話・スマートフォン、SNSの利用に関する家庭向け指導資料」
(熊本県教育委員会、平成26年3月)
- くまもと携帯・スマホの利用5か条 (熊本県教育委員会、平成26年11月)
<http://kyouiku.higo.ed.jp/shougai/001/katei10/>